

成長を糧に新しい地図描く

橋口 萌花さん

総代謝辞・学術賞総代

大学では一生懸命勉強に取り組み、入学前から決めていました。身近な店の商品配列にも授業で学んだ企業戦略が取り入れられていると分かり、楽しく理解することができました。経営学は人に関わる学問だということを、生活と結び付けて捉えることで実感しました。

ゼミ指導の笠原伸一郎先生には自分の意見を言うことの大切さを教わりました。最初はためらいもありましたが、ゼミの発表や経営学部ゼミナール連合会の活動を通じて、できるようになりました。専大で成長できた胸を張って言えます。

地図を見るのが好きで、念願の地図製作会社に就職します。しっかりと知識を身につけて、積極的に発言できる人間を目指します。自分なりの未来地図を作っていきたいと思っています。

卒業生・修了生インタビュー

(学部や研究科など所属は2面参照)

学恩に報い後進を育てる

山本 直毅さん

博士後期課程修了生総代

「租税正義の実現は人々の幸福に寄与する」との確固たる信念から研究に挑む増田英敏先生の姿に感銘を受け、法学部4年次の時、1年遅れで増田ゼミに参加。そこで研究者になることを決意しました。苦しい時も、先生や両親に指導・激励され、博士論文を完成させることができました。本学で、多くの先生方に温かく指導いただき、また先輩・後輩にも恵まれました。

4月から新たなスタート地点に立ちますが、研究者として人に役に立つ研究を心がけ、学生が自己の可能性を切り開けるよう指導してまいります。

増田先生の学恩に報い、両親の愛情に報いることができるように精進していききたいと思います。

目標は東京五輪で金メダル

菊池 小巻さん

体育賞総代

3年次でのフェンシング世界ジュニア女子フルール優勝。4年次のアジア選手権優勝。この二つがもっとも印象に残っています。「飛躍」の4年間でした。

シニアに戦いの場を移してからは、自分が得意とする攻めだけでは勝てないと感じ、苦守守りも克服するよう努めました。メンタル面の弱さから競り負けてしまうことがありましたが、ナショナルチームのコーチに指導を受け、自分でも変われたと思います。アジア選手権では「絶対に勝ってやる」という気持ちで挑み、それが勝利につながりました。

3月7日現在、世界ランク10位。今の調子でランクを上げ、東京五輪では金メダルを目指してほしいです。

調子でランクを上げ、東京五輪では金メダルを目指してほしいです。部の後輩には、他大に負けないチームワークで指します。

努力実った日本での研究

焦 慧文さん

修士課程修了生総代

中国山東省青島出身で、地元の大学で日本文化を学んだ後、専大大学院に進学。経営学の知識が乏しく、最初は苦労しました。指導の石崎徹先生に薦められた本を読み込み、統計学は独学で習得しました。

修士論文では、女性消費者が化粧品を購入する前に、どのようなクチコミを参考にし、どんな発信者を信頼するかを考察しました。日本語の文章は博士課程の大学院生が指導してくれました。努力が実り、修士課程の2年間は楽しい日々でした。

中国に帰国後も、日本語能力とマーケティングの知識を生かしていきます。

マチベン目指し切磋琢磨

岡田 孟さん

法科大学院修了者総代

弁護士を目指すため基礎から学び直すなど、他大学の法学部から専修大学法科大学院に進みました。

授業では、実務についても多く取り上げられ、理論と実務の両面から理解できました。また、授業以外の講座や起家練習会も充実していて、それらを通して刑法などの苦手分野も克服できました。年齢も経歴もさまざまな同級生と目標に向かって切磋琢磨した3年間はとても刺激的でした。

司法試験に合格し、地域に密着し人々に寄り添う「マチベン(11町の弁護士)」を目指します。

卒業式・学位記授与式 写真特集



体育賞総代の菊池小巻さん



卒業10年目の先輩として激励の言葉を贈った上田まりえさん

